

ワードの技術をおぼえながら 見やすい文書を作成する（その2）

今回は、「べた打ち原稿」を元に、ワードの「文字の効果と体裁」、「ドロップキャップ」、「段組み」、「インターネット検索して、イラスト挿入」など、いくつかの技術を学習しながら、「完成例」のような文書を作成してみましょう。

手順

- ① ナルク「パソコン教室テキスト一覧」から「べた打ち原稿」をダウンロードする。
できない場合は、講師持参のUSBから取り込む。
 - ② タイトルは「背景➡緑、文字は赤」で「MSゴシック、28ポイント、太字にして中央揃え。
 - ③ 文章の部分をすべて選択して、「MS明朝、13ポイントに設定。
 - ④ 文章の先頭にカーソルを置き→ページレイアウト→段組み→段組みの詳細設定→種類「2段」→設定対象「これ以降」→「OK」をクリックして2段組にする。
 - ⑤ 次に、最初の1文字「も」を選択してから 挿入→ドロップキャップ→ドロップキャップのオプションと進んで「位置」を「本文内」、「ドロップする行数」を「2」にしてOKをクリックする。
 - ⑥ さらに「ところが」の最初の1文字「と」を選択して、ドロップキャップ→ドロップキャップのオプションと進んで「位置」を「本文内」、「ドロップする行数」を「3」にしてOKをクリックする。
- さらに、「つるは」の最初の1文字「つ」を選択して→ドロップキャップのオプションと進んで「位置」を「本文内」、「ドロップする行数」を「2」にしてOKをクリックする。
- さらに次の、「つるは」の最初の1文字「つ」を選択して→ドロップキャップのオプションと進んで「位置」を「本文内」、「ドロップする行数」を「4」にしてOKをクリックする。
- ⑦ デザインのタグで ➡ ページ罫線 ➡ 囲む ➡ 絵柄 ➡ 「森」を選択 ➡ 線の太さ「12p」を選んでOK。
 - ⑧ インターネットで「イラスト きつねとつる」で検索。
選んだ絵の上で右クリックし、「画像をコピー」をクリック。
ソフト「ペイント」を立ち上げて、貼り付けを押す。選んだ絵が出てきたら、「選択」を押して、切り取る範囲を決めて「コピー」を押す。
 - ⑨ 画面をワードに戻して、「貼り付け」を押す。さらに、絵の上でクリックし「図ツール書式」タグが出たらタグをクリックし、「文字の折り返し」で「前面」をクリックし、位置と大きさを調整して完成（次頁の完成例を参照）。
 - ⑩ 「名前を付けて保存」を行って終了。

イソップ童話集/きつねとつる

もりの中に、きつねとつるが、
となりあって、すんで居り
ました。

ある日、つるは、きつねのうちから、おむかえがきたので、よろこんでたずねて行きますと、きつねは、「よくいらっしやいました。なんにもありませんが、どうかたくさんめし上げて下さい。」と、もうしました。

ところが、その御ちそうと云うのは、ひらたいお皿にいれたスープなので、つるのような、ながいくちばしでは、どうしても、すうことができません。

きつねは、「おや、つるさんはスープはおきらいですか。」などと云って、さもうまそうに、つるのぶんまで、すっかりたいらげてしまいました。

つるは、なんとかして、かたきをうってやりたいと思い、二三日たって、こんどは、きつねを、自分のうちへよびました。

そうして、ほそながいびんに、肉をいれてだしました。

きつねは、肉がだいすきですから、そのおいしいにおいをかぐと、のどをぐうぐういわせながら、どうにかして、口にいれたいと思いま

したが、肉は、ほそながいびんのそこにあるのですから、どうしてもたべることができません。

つるは、そのようすを、さもきみよさそうに見おろしながら、「こんなおいしい肉がおきらいとは、さんねんですね、それでは私がいただいてしましましょう。」

と、さも、おいしそうに、ながいくちばしをつっこんで、みんなたべてしまいました。

